



2025 年 8 月 28 日

各 位

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

再生可能エネルギー分野における株式会社 Sustech との業務提携について ～FIP 転換に伴う FIT 発電所の価値向上に向けた取り組み～

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（社長：殖栗 道郎、以下、「当社」）は、株式会社 Sustech（本社：東京都港区、代表取締役：丹野 裕介・飯田 祐一郎、以下、「Sustech」）と、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）分野において業務提携（以下、「本提携」）をしましたので、お知らせいたします。

政府が「FIT 制度^{*1}」から「FIP 制度^{*2}」への移行（以下「FIP 転換」）を促進するなか、FIT 制度の適用を受けている再エネ発電所（以下「FIT 発電所」）には、FIP 転換に向けて、発電量の予測や蓄電設備の導入など、再エネ発電事業の運用の高度化が求められています。

本提携では、当社および当社グループ企業と、AI を活用して再エネ発電事業を高度かつ効率的に運用できるプラットフォーム「ELIC」を開発・運用する Sustech が連携し、こうした FIT 発電所が抱える課題を解決し、事業の価値向上を図ることを目的としています。

今後、両社は、それぞれの強みを活かしながら、新潟県内外の FIT 発電所を保有するお客さまの課題解決に取り組み、FIP 転換への支援を通じて、持続可能な再エネの活用・普及に取り組んでいきます。

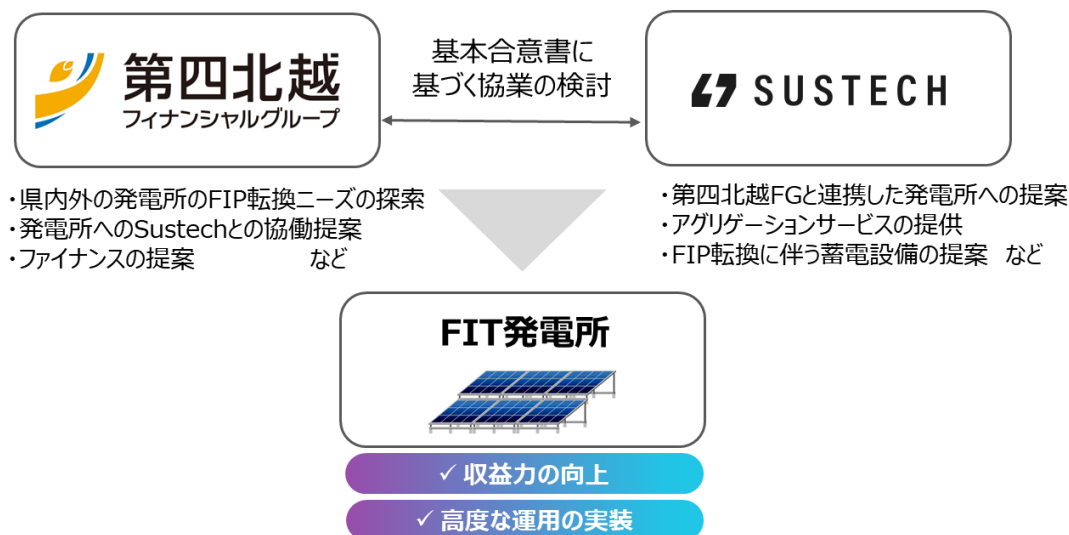
当社は、お客さまの脱炭素に向けた支援に継続して取り組み、地域社会の持続的な成長の実現に貢献してまいります。

記

1. 業務提携に関する基本合意書の締結日

- ・ 2025 年 7 月 28 日（月）

2. スキーム図



※1. 再エネの普及を目的として導入された制度で、再エネで発電した電気を電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度。

※2. FIT 制度のように固定価格で買い取るのではなく、再エネ事業者が電力卸市場などで売電したときに、その売電価格に一定のプレミアム（補助額）を上乗せすることでFITの固定価格買取を補完しつつ、再エネの自律化と市場の効率化を進めることを目的として導入された制度。

【参考】

1. 当社と Sustech の取り組み実績

- ・ Sustech が開発した「脱炭素化支援プラットフォーム『CARBONIX』」の取引先への導入支援
- ・ 当社の GHG 排出量算定の高度化に向けて Sustech が開発した「CARBONIX」を採用
- ・ 第四北越リースが提供するカーボンオフセット付きリースの提供に関する連携

2. 株式会社 Sustech の概要

Sustech は、2021 年に創業し、「Design the New Era of Energy —エネルギーの新しい未来を描く。—」を経営ミッションに掲げ、革新的な分散型電力運用プラットフォーム「ELIC」や脱炭素化支援プラットフォーム「CARBONIX」など、カーボンニュートラル化を実現する包括的なソリューションを提供しています。Sustech は、テクノロジーを活用した、真にインパクトのあるグリーンビジネスの実現を目指します。

代表取締役：丹野 裕介・飯田 祐一郎

住所：東京都港区芝 3-1-14 芝公園阪神ビル 5 階

設立：2021 年 6 月

資本金：36.5 億円（資本準備金含む）

HP：<https://www.sustech-inc.co.jp/>

株式会社 Sustech 広報部

(TEL：03-6722-6301 MAIL：info@sustech-inc.com)

3. AI による発電量予測システム「ELIC」の概要

世界最高水準の AI を活用し、FIP・非 FIT の再エネ電源や蓄電池を高度かつ効率的に運用できる Sustech が開発したプラットフォームです。発電量や市場価格の高精度な予測、複数市場を横断する最適化制御、アグリゲーションに必要な情報連携まで、一貫したサービスを提供しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

地域創生戦略部／大滝

電話 025(224)7111（内線 4328）

株式会社 第四北越銀行

コンサルティング事業部／松沢

電話 025(222)4111（内線 4328）